

08
AUGUST 8

海亀の放流

8月8日(水)、5月に孵化場に110個移植した卵から66匹の赤ちゃんが誕生した。
昨年の50日より遅く、観察を開始してから76日経過している。今年は、2回目に9匹、3回目に3匹の赤ちゃんが誕生し、合計78匹の海亀が竹崎海岸から海に帰った。

海亀の誕生



8にちそうちょう ふか はっけん こうちょう しょくいん かいすい いたたかね うみがめ うつした
8日早朝。孵化を発見した校長と職員が海水を入れた金たらいに海亀を移した。
かいちょう たんとう ぶんかぶちょう がっこう はな あ ちいきれんらくもう ほごしゃ
PTA会長や担当であるPTA文化部長、学校で話し合い、地域連絡網で保護者や
しょくいん ひ ゆうがた ほうりゅう しらされた
職員にその日の夕方に放流することが知らされた。

竹崎海岸から海へ



さめ てるてき おそわれない ほうりゅう ゆうがた
サメなどの天敵に襲われないよう放流は夕方に
おこなわれる やくいん こども ほうりゅう しかた
行われる。PTA役員から子供たちへ放流の仕方について
ていねい せつめい さんかしゃぜんいん ねっしん きき いった 1かいめ
丁寧な説明があり、参加者全員が熱心に聞き入った。1回目
ほうりゅう あと すうひきたんじょう 2かいめ ほうりゅう かぞくりゅうがくせい
の放流の後も数匹誕生し、2回目の放流では家族留学生
ほうりゅう さんか
も放流に参加することができた。